



FREEMAGAZINE, KOHOICHIHOE 11, 2017 AUTUMN

ごしよのJOMON フェス2017開催◎御所野遺跡にたくさんの来場者◎ドグモ撮影会

<http://www.town.ichinohe.iwate.jp>

一戸の縄文人

TAKE FREE 無料

Public Relations  
ichinohe11  
Nov 2017  
No.664

「縄文ZINE」クラブ

★「個が光る調和のまち・一戸」の創造を目指して



9月発行の「縄文ZINE」第7号  
特集は星養のディスタンス



霜月  
いちのへ再発見（川と紅葉）  
小鳥谷笹目子付近（十一月一日・午後四時二十七分）

## 目次

4 ごしよのJOMONフェス2017

6 まちの話題  
第42回一戸町民ロードレース大会  
一戸町防犯協会が全国表彰  
一戸南小が運動公園で清掃活動  
ほか

9 まちからのお知らせ

12 保健だより

13 Month×Feature

16 元気に活動中。一緒に活動しませんか？  
サークル悠  
短歌・俳句 一戸町文化協会短歌・俳句部会  
★一等星  
上手にできたよ（奥中山保育所）

18 たより

御所野縄文博物館／運動公園  
図書館／コミュニティセンター  
水環境課／一戸交番／二戸消防署

21 町勢スケッチ

「年金のはなし」  
広報クイズ

22 まちのお知らせひろば

24 イチノヘジテン

一戸町観光天文台吉田台長 全国表彰

### 今月の表紙



きぎきのつりはしで土  
偶のポーズを取る来場  
者（ごしよのJOMON  
フェス2017・10月  
9日、関連4ページ）



# 戸 ドグモ 縄文人

## ごしよのJOMON フェス2017



**御** 所野遺跡の魅力を存分に楽しめる「ごしよのJOMONフェス2017」が10月9日、御所野縄文公園で開かれました。

縄文時代をテーマとしたフリーペーパー『縄文ZINE』の協力の下で、御所野遺跡全体を使用した『縄文謎解きゲーム』や土偶のポーズをして撮影する『ドグモ撮影会』など多くのイベントで、町内外の多くの家族連れが御所野遺跡に理解・関心を深めました。

会場内に設置された特設ステージでは、一戸小金管バンドや九戸村の県立伊保内高郷土芸能委員会などが会場を盛り上げました。トークショーでは、縄文時代に詳しいタレント藤岡みなみさんが参加しました。藤岡さんは、当時の生活を想像し、「縄文時代の考え方が、現代にも大きくつながっています」と縄文文化の魅力を語りました。

藤岡さんは、謎解きゲームにも探偵役として参加し、来場者との交流を楽しみました。



## 縄文謎解きゲーム 難問に苦戦した参加者、キミにこの謎は解けたかな？

①問題を出題する怪盗アルセーヌ・ド・グー。②鼻曲り土面の鼻がまっすぐに！謎を解いて、元通りにできたのか。③多くの家族連れが参加した。④MC縄文との御所野遺跡に関するラップバトルは、激しいリズムを刻んだ。⑤御所野縄文博物館のあらゆる場所が問題の舞台。収納庫など普段は見学できない場所に参加者も思わず足を止めた。



## ステージ発表

藤岡みなみさんを始め、多くのゲストが会場を沸かせました



⑥一戸小金管バンドも縄文服に身を包んだ。⑦岩手県立大学のダブルダッチサークルも出演。⑧全国大会にも出場する伊保内高郷土芸能委員会が「江刺家神楽」を力強く披露。⑨トークショーで楽しげに話す藤岡みなみさん。





## さ 一戸南小が創立 50 年 らなる発展を誓う



手振りを交え、学校の魅力を伝える児童

一戸南小学校（菅原佳子校長、92 人）の「創立 50 周年記念式典」が 10 月 15 日、同校体育館で行われました。児童や保護者らが節目の年を祝い、さらなる発展を誓いました。

菅原校長は「一戸南小の伝統を大切に継承していきたいです」と誓いました。児童たちは、施設や取り組みなどの学校紹介を含んだ全校での呼び掛けや合唱などで会場を沸かせました。

## な 一戸町と港区のなぎなた交流会 ぎなたから、広がる交流

一戸町と東京都港区のなぎなた交流会が 10 月 15 日、一戸町武道場・土道館で開催されました。

港区とは、2012 年から昨年の岩手国体の P R や運営方法などの支援を受け、交流を続けてきました。一戸町での交流事業は初開催で、港区から小学生、指導者の 8 人と町内の小中学生約 40 人が参加。合同稽古のほか、町産品を使用した昼食交流会など、なぎなたをきっかけとして、広がった交流で親睦を深めました。



稽古の始めには、緊張をほぐすためのゲーム形式の準備運動が行われた。

## ち 一戸小でチョウに関する出前授業 ョウの生態に理解を深める



川口さんが持参したカラフルなチョウの標本を、笑顔で眺める児童

一戸小学校（大道正樹校長、189 人）の昆虫クラブが昨年に復活したのをきっかけとして、チョウに関する出前授業が 10 月 10 日、同校で行われ、5 年生 27 人がチョウの生態に理解を深めました。講師を務めた町内在住のチョウ愛好家である川口一彦さん＝一戸蒔前＝がチョウの種類、ガとの違いなどについて熱心に講義。児童たちは、メモを取りながら聞き、町内で確認したチョウが 100 種類を超えると聞くと、驚きの声を上げていました。

## 素 瀧澤サワさん、100 歳のお誕生日 敵な笑顔を、いつまでも

瀧澤サワさんは 10 月 14 日、たくさんの人に囲まれ満 100 歳を迎えました。総合保健福祉センターでお祝いが行われ、稲葉暉町長や一戸町社会福祉協議会の林野榮五郎会長らが訪問。花束や記念品などが贈られました。サワさんは 5 人の子宝に恵まれ、以前は農業を営んでいました。また、サワさんがいると場が明るくなるそうで、孫の瀧澤真さんは「いつも笑顔でいるから、私たちも元気をもらえる」と笑って話しました。



お祝いに花束を受け取り、めでたく満 100 歳を迎えたサワさん

## 雨 にも負けず、力強い足取り

### 第 42 回一戸町民ロードレース大会が開催

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 1 周年記念イベントとして、「第 42 回一戸町民ロードレース大会」が 10 月 7 日、総合運動公園で開催され、悪天候にも負けず、多くの小中学生がベストタイムを目指しました。今大会にはゲストアスリートとして、2008 年北京五輪代表の竹澤健介さんが参加。竹澤さんも中学生以上男子で出走すると、レース終盤には一緒に走る中学生に声を掛け、励ましている光景が見られました。

大会の主な結果は以下のとおり。（1 位のみ、敬称略）

	男子	女子
小学校 1 年	*小野寺風（一戸小）	諏訪想来（一戸南小）
2 年	西條遙翔（一戸小）	*西館陽里（奥中山小）
3 年	川上央真（奥中山小）	石嶋萌衣（一戸南小）
4 年	*石嶋優磨（一戸南小）	諏訪咲季（一戸南小）
5 年	本宮昇虎（一戸小）	田代彩華（一戸南小）
6 年	鳥海真尋（一戸南小）	西館朱里（奥中山小）
中学生	鈴木壘（一戸中 3 年）	山本夢空（一戸中 2 年）

★大会新記録または、大会タイ記録



①選手たちは、水しぶきを飛ばしながら、さっそうと走り抜けた。②開会式で「勝負の世界に天候は関係ありません」と力強い激励をする竹澤さん。③竹澤さんは、レース終盤で選手たちに「頑張れ!」と声を掛ける。

## 心 一戸南小が運動公園で清掃活動 を込め、ブラシでゴシゴシ

一戸南小学校（菅原佳子校長、92 人）の 5、6 年生計 32 人が 10 月 2 日、総合運動公園で奉仕活動のトイレ清掃を行い、7 日に行われたロードレース大会で訪れる人たちをもてなす準備を整えました。児童たちは、陸上競技場そばのトイレを雑巾やブラシなどで丁寧に「訪れる人たちに気持ち良く使ってもらいたい」と思いを込め、掃除しました。ピカピカになったトイレに、児童たちは満足げな表情を浮かべていました。



笑顔を見せ、ブラシでトイレの玄関を磨く児童

## 地 一戸町防犯協会が全国表彰 域安全活動を賞賛

防犯活動に日ごろから取り組んでいる団体や個人を表彰する「安心安全まちづくり県民大会」が 9 月 29 日に北上市で開かれ、一戸町防犯協会が全国防犯協会連合会から功労ボランティア団体の表彰を受けました。

同協会は、昭和 37 年に発足して以来、長きにわたりパトロールや広報活動などを展開。町内の地域安全運動を献身的に行ってきた活動が実り、受賞につながりました。



表彰状を受け取る女ケ澤富士雄副会長



皆さんの地域や職場の話題などありましたら、広報担当  
☎ 33-2111（内線 213）までお気軽にご連絡ください。

### 萬代館で第 21 回カシオペア映画祭が開催

## 豪華ゲストに、大盛り上がり

商工会や町などのメンバーで構成された映画館「萬代館」利活用事業実行委員会が主催する「第 21 回カシオペア映画祭」が 10 月 21 日、萬代館で開催され、「しあわせカモン」（2009 年公開）をはじめ、3 作品が上映されました。

上映後、ゲストとして 3 作品に出演している女優鈴木砂羽さんと、しあわせカモンの原作である、自伝「空白」の作者、シンガーソングライター松本哲也さんがステージに登場すると、会場は歓声と拍手に包まれました。

トークショーは観客からの質問も交えながら対談形式で作品の思い出などを語り合い、時折笑いが巻き起こるなど、二人のトークに観客はすぐに引き込まれました。

その後、松本さんによるミニライブが行われ、会場の盛り上がりは最高潮を迎え、幕を閉じました。



①鈴木砂羽さんのトークショーでは、映画制作の裏話などを披露。②松本哲也さんの生演奏に会場は、静かに聞き入った。③映画祭には、多くの人が訪れ、萬代館は大いににぎわった。

### 学校公開「学校へ行こう」を実施

## 子どもたちの輝く姿を、学校で

町教育委員会では開かれた学校づくりを目指して、学校公開「学校へ行こう」を開催します。

どなたでも参観できますが、子どもたちの安全確保のため、左記にご協力ください。

### ■参観マナー

- ・教育活動の支障とならないようご協力ください。
- ・授業をしていない教室などへの出入りをご遠慮ください。

### ■その他

- ・授業以外の活動でもご参観できます。
- ・上履きを持参ください。

### ■安全のために

- ・玄関で受付をしてください。
- ・不審者を見た時は、すぐに教職員にご連絡ください。

- ・給食中は、廊下からの参観をお願いします。

聞 学校教育課 ☎ 33・2111

内線 503

学校名	参観日	主な内容
一戸小学校 ☎ 33-2181	11月25日(出)	8:35 ~ 10:10 普通授業 10:45 ~ 11:45 PTA講演会(体育館) ※全校児童・保護者および一般参観者対象
一戸南小学校 ☎ 33-3071	11月25日(出)	8:40 ~ 10:15 普通授業 10:35 ~ 11:20 防災に関する授業(3~4年) 14:00 ~ 14:45 食に関する講演会
鳥海小学校 ☎ 33-1077	11月18日(出)	8:30 ~ 10:05 普通授業 10:30 ~ 11:30 体験活動(もちつき、郷土料理作り) 13:45 ~ 15:15 家庭教育学級
小鳥谷小学校 ☎ 34-2113	11月25日(出)	8:40 ~ 9:25 普通授業 9:30 ~ 10:15 全校読み聞かせ(ひとふさの会) 11:30 ~ 12:15 感謝集会(児童会行事)
奥中山小学校 ☎ 35-2113	11月18日(出)	8:40 ~ 10:15 普通授業 10:15 ~ 10:25 業間運動 14:05 ~ 14:50 読書祭り
一戸中学校 ☎ 33-3185	11月25日(出)	普通授業3時間、総合的な学習1時間(各学年ごと) 8:50 ~ 12:40 普通授業 13:45 ~ 14:55 拡大保健委員会・講演会(PTA)
奥中山中学校 ☎ 35-2219	11月23日(休)	8:55 ~ 10:50 生徒総会 11:00 ~ 12:30 情報モラル講演会 13:30 ~ 15:30 創立70周年記念講演会

※詳しい内容は各学校に問い合わせください

## 感謝を歌声に寄せ、届ける

学校法人カナン学園の三愛学舎（伊藤和彦校長、65 人）が創立 40 年を迎え、「記念礼拝・感謝会」が 10 月 20 日、同校体育館で開催されました。

記念礼拝には、稲葉暉町長ら来賓と同学校OBなどの関係者などが参加。元奥中山教会牧師の三好鐵雄さんの説教や讃美歌、聖書の一節の朗読も行われました。

礼拝の終わりには、生徒による合唱が披露され、感謝の気持ちを込め、きれいな歌声を響かせました。



会場内には、生徒たちの息ぴったりの歌声が響き渡る

## いちのへ秋の産業まつりが開催で感じる、おもてなし

いちのへ秋の産業まつりが 10 月 28 日、29 日の両日にコミュニティセンターで開かれ、餅つきや豚汁の無料配布、民謡歌手小田代直子さんの歌謡ショーなど多くの人でにぎわいを見せました。

一戸高校も各系列で準備した石窯ピザや消しゴムハンコ作成などの体験コーナーを充実させ、介護・福祉系列のハンドマッサージ体験では、生徒らが優しく手を揉むと、体験者は気持ちよさそうに笑顔を見せました。



会話を弾ませ、マッサージを受ける体験者

### 一戸町職員採用試験（再募集）を実施

## 土木技師・保健師を募集

平成 29 年度一戸町職員採用試験（再募集）を実施します。皆さんの応募をお待ちしています。

### ■試験職種、採用予定人数

- ①土木技師 若干名
- ②保健師 若干名

### ■試験日時 12月10日(日) 10時～

### ■受験申込受付期間 11月1日(水)～27日(月)

8時30分～17時15分

(土・日曜日、祝日を除く)

※郵送の場合は、封筒の表に

「受験申込」と朱書きしてく

ださい。また、11月27日(月)

の17時15分までに到着した

もののだけを受け付けます。

### ■その他

- ・受験申込書は、役場2階の総務課、小鳥谷支所、奥中山支所にあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。
- ・受験申込書には写真を必ず貼ってください。
- ・2次試験は、平成30年1月下旬を予定しています。

### ■その他

- 共通事項 昭和57年4月2日以降に生まれた方
- ※次の人は受験できません。
- ・日本国籍を持っていない方



- ・成年被後見人または、被保佐人
- ・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方
- ・一戸町職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない方
- ・日本国憲法または、その下に成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはこれに加入した方

### ①土木技師

平成12年4月1日までに生まれた方で、土木の専門課程を修了、または平成30年3月までに修了見込みの方

### ②保健師

保健師資格を有する方、または平成30年3月31日までに保健師資格を取得する見込みの方

詳しくは左記へ問い合わせください。

聞 総務課 ☎ 33・2111

内線 202



一戸町合併60周年記念事業 一戸町健康講演会を開催

あいうべ体操で健康づくり

一戸町合併60周年記念事業として、一戸町健康講演会「口呼吸から鼻呼吸へ」あいうべ体操で健康づくり」を開催します。

口呼吸はさまざまな病気の原因につながります。鼻呼吸の大切さを学習し、病気の予防に取り組みましょう。（事前申込不要）



今井一彰院長  
話題の「あいうべ体操」の発案者

■日時 11月26日(日) 13時～15時15分  
（受付12時20分～12時50分）  
■場所 コミュニティセンター

■講師 今井一彰院長（福岡県福岡市）  
■健康福祉課 ☎32・3700  
内線619

第5回二戸地区合同公売会

多数のご来場をお待ちしています

税の公平性と税収を確保するため、差押物件の公売会を自治体合同（二戸市、一戸町、九戸村、軽米町）で開催します。

■日時 12月8日(金)

■場所 二戸地区合同庁舎2階 A B会議室

■入札時間

不動産 9時30分～40分  
動産 11時～11時10分

■必要なもの

- ①購買保証金（不動産）、買受代金（現金）
- ②印鑑（個人は認印、法人は

代表者印代理人、代理人は委任状と代理人の認印）  
③身分を証明する書類（運転免許証、健康保険証など）  
④農地買受適格者証明書（農地購入時のみ）  
※地目が田、畑の場合

■公売財産

不動産 石切所の居宅建物、物置  
動産 家具、ゲーム機など  
詳しくは町ホームページをご覧ください。

■開税務町民課 ☎33・2111  
内線122

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査

一戸町の投票率は県内平均を上回る

小選挙区選出議員選挙 59・56%

比例代表選出議員選挙 59・56%

最高裁判所裁判官国民審査 59・30%

10月22日に行われた衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査は開票の結果、一戸町の投票率が右記のとおりです。

18歳選挙権が2016年6月18日に施行されてから2回目となる選挙。年代別に見ると、一戸町の18歳の投票率が65・26%、19歳が35・11%でした。

町としての投票率は、前回（平成26年）と比較すると4・83ポイント



イント上回りました。

選挙は有権者の意思を伝える大切な制度です。自分の投票が良い政治を生み、自身の生活に反映されるという意識を持ち、自分の一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう。

■選挙管理委員会 ☎33・2111  
内線580

町設置型浄化槽の平成29年度受付を終了

平成30年度の受付は、平成30年4月から

町設置型浄化槽の平成29年度分の設置申込受付を終了しました。平成30年度の受付は平成30年4月からです。

なお、浄化槽設置工事については、申し込みから完成まで2～3ヵ月ほどの期間を要しますので、ご注意ください（建物の新築または増改築など）。

また、水洗化改造資金融資あっせん及び利子補給制度（金融機関からの融資をあっせんし、融資に係る利子を一戸町で負担する制度）も検討ください。

■水環境課 ☎33・2111  
内線227、228

11月は児童虐待防止推進月間です

いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声

11月は、「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待への関心を持ち、早期発見・防止に努めましょう。

児童虐待は、子どもの健やかな発育・発達を損ない、子どもの心身に重大な影響を与え、時には生命さえ奪う痛ましい事件につながることがあります。気になることは相談窓口にご連絡ください。連絡は匿名でも可能です。皆さんからの虐待に関する情報が、子どもを虐待から守ることになります。

■子どもや保護者のサインを見落としていませんか？

- ・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- ・不自然な傷や打撲の痕がある
- ・衣服や体がいつも汚れている
- ・落ち着きがなく乱暴である

第7回一戸町秋季なぎなた大会が開催

鍛えた技で頂点を目指す

日ごろ、稽古で鍛えた技を県内小中学生、一戸の高校生が競い合う「第7回一戸町秋季なぎなた大会」を開催します。

■日時 11月18日(土) 9時～  
■場所 一戸町武道場「土道館」



■開生涯学習課 ☎33・2111  
内線512

柁ノ木遺跡出土土偶の愛称を募集

愛称で呼んで、もっと親しまれる土偶に



を記入し、左記まで郵送ください。11月18日(土)からの企画展「えつ！縄文時代にアスファルト？」でも応募できます。

■応募先

〒028・5316  
岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2

御所野縄文博物館

「柁ノ木遺跡出土土偶」の愛称募集係宛

■選考方法

博物館で優秀賞1点を決定します。  
※入賞した方には、景品を贈呈します。

■結果発表

12月16日(土)開催の世界遺産フォーラム（二戸市民文化会館）で発表後、HPにも掲載。

■注意事項

募集に伴う個人情報、この事業の目的以外には使用しません。ただし、採用者に関する情報は氏名・住所（市町村名）を公表しますので、ご了承ください。

■御所野縄文博物館

☎32・2652  
FAX32・2992



# Month × Feature ～アスリートの本音～

第 60 回小学生・中学生  
全国空手道選手権大会  
小学 5 年生女子 組手の部 3 位

おもい  
た ま き  
大森珠葵さん 一戸小 5 年

**第 60 回小学生・中学生全  
国空手道選手権大会が  
8月5日、6日に高崎アリー  
ナ（群馬県）で開催された。  
大森珠葵さんは県大会、東  
北大大会を順調に勝ち抜き、全  
国大会に2年連続の出場。全  
国のライバルたちを破り、小**

学 5 年生女子の組手の部で  
堂々の 3 位入賞を果たした。  
「好きな空手だから、大会  
前のつらい練習でも頑張れ  
た。努力が報われて良かった」  
と大森さんは笑顔を見せた。  
持ち味は、一本取られても  
あきらめない気持ちの強さ。  
上段への踏み突き（構えた時  
の手の前の手での突き）を武器  
に、攻撃の姿勢を崩さない。

指導する九戸軽米支部長の  
滝本国雄さんは「空手を始め  
た時は普通の子だった。昨年  
全国で負けた悔しさから稽古  
を頑張り、一気に伸びた」と  
成長ぶりに驚きを隠せない。  
県北の支部の責任者とし  
て、大森さんを見守ってきた  
日本空手協会岩手県本部の小  
野寺芳巳副本部長は「勝つこ  
とのうれしさ、上を目指そう

とする気持ちが誰よりも勝つ  
た結果」と喜びの表情。  
3 位という結果に確かな手  
応えを感じた一方で、悔しさ  
もにじませた大森さん。  
「優勝できなかったのは、  
自分に足りないところがあっ  
たということ。練習を重ねて、  
来年こそは優勝したい」とす  
でに、一番高い表彰台を見据  
えている。

好きな空手だから  
頑張れる

## 総合保健福祉センター

健診結果で異常の多い検査項目

検査項目	体への影響	アドバイス
HbA1c・血糖 *1【78.4%】	糖尿病の危険が高まり、進行するま で自覚症状はありません。	間食を控える、よく噛んで食べる、 早食いをしない、野菜を多く摂る
血圧【54.0%】	高血圧により、心臓や血管に負担が かかります。	塩分の高い物（漬物、味噌汁、練り 製品）を控える、野菜を多く摂る
中性脂肪、HDL・ LDL コレステ ロール【40.7%】	血液がドロドロで流れにくくなりま す。特に LDL コレステロールが高い と血管をもろくします。	夕食後から寝る前の間食をしな い、油っこいものを減らす、満 腹になるまで食べない
体重・腹囲 【38.0%】	体重・腹囲が増加すると内臓脂肪か ら悪い物質が出て、血圧や糖を悪化 させ動脈硬化を進めます。	毎日体重測定をする、こまめに 動く、歩く量を一日 1,000 歩増 やす

\*1 健診の受診者数から見た割合

平成 29 年度は国保加入者 1,599  
人が特定健診を受診しました。

その内、113 人に特定保健指導会を  
案内し、38 人と健診結果説明や生活習  
慣の改善の方法を一緒に考え、健康生  
活に向けて取り組んでいます。

皆さんの工夫を紹介します

・腹八分目、最後の一口を残し体重減少  
・缶コーヒーは甘さ控えめ、または

ブラックで飲み、体重減少  
・食事は野菜から食べて血糖改善  
・休肝日を週 2 回にし、肝機能の改善  
生活習慣病は、自覚症状のないま  
ま進行していきます。年一回の特定

健診で健康状態を確認するとともに、体  
のサインを知り、生活改善に取り組みま  
せんか。特定保健指導会のお知らせの届  
いている方、特定健診結果で生活の見直  
しに取り組みたい方はご連絡ください。

## 地域包括支援センター

遅らせることができます。

●こんなサインに気をつけて！

- ①よく約束を忘れるようになった
- ②趣味への関心  
がなくなった
- ③服装に関心が  
なくなった
- ④家族や周囲の  
人との会話が少なくなったなど  
気になる時は早めに専門医を受診  
しましょう！



認知症は早めの対処が肝心

現在、65 歳以上高齢者の 4 人に 1  
人が認知症または予備軍といわれて  
います。当町でも昨年度のアンケー  
トで 34.4%の方が物忘れなど認知面  
で症状がある、という結果でした。

物忘れが多くなってきたと感じる  
場合、認知症の前段階である軽度認  
知障害（MCI）かもしれません。  
早めに対処することで発症を防ぐ・

家族介護者交流会を開催

介護者家族の心が少しでも軽くな  
るよう、家族の集いを開催しています。

日程 毎月 1 回  
平成 29 年 12 月 12 日(火)  
平成 30 年 1 月 9 日(火)  
2 月 13 日(火)

時間 13：00 ～ 15：00

場所 総合保健福祉センター

認知症カフェ（オレンジカフェくら）

どなたでも気軽に遊びにきて、ゆっ  
くりとした時間をお過ごしください。

日程 毎月 1 回 第 3 週の土曜日  
※日程は変更になる場合あり

時間 13：00 ～ 15：00

場所 コミュニティセンター 会議室

★保育施設開放（12 月 12 日(火) 9：30 ～ 12：00）

鳥海保育所 ☎ 32-2220 小鳥谷保育所 ☎ 34-2524  
奥中山保育所 ☎ 35-2319

◎子育てサークルのびのび ☎ 32-3770  
平日の(月)・(水)・(金) 9：30 ～ 14：30  
※役場隣の旧保健センター

◎るんだ・るんだ ☎ 35-2314  
毎週(水)、隔週の(土) 10：00 ～ 12：00  
※中山字大塚 4－6

○まちの健康相談室  
（イコオショッピングセンター内  
☎ 33-4535）

町の皆さんの健康相談など  
に応じます。  
※土曜日を除き毎日開設  
時間 10：00 ～ 17：00  
（曜日によって異なりますが、  
休止する場合があります。）

内容の一例	日時	内容
	11 月 19 日(日)	健康 10：00 ～ 17：00
	22 日(水)	傾聴 10：00 ～ 12：00 おはなし 13：00 ～ 15：00
	23 日(木)	健康 10：00 ～ 17：00



## ■サンビレRC

○代表 西館敦

○選手 約100人

岩手県小学生ロードレースリレー大会出場を機に、同クラブの前身となる「いちのへサンビレツヂクラブ特設陸上部」を2010年に創設。多志向多世代が集う通年型のランニングクラブ「サンビレRC」として2014年に移行。

個人に応じた4種類のコースを選択できることが魅力の一つ。

### エンジョイコース

運動の基礎づくりと楽しさ重視

### チャレンジ&アスリートコース

競技力向上重視

### フィットネスコース

健康・体力づくり重視

## ■2017シーズンの主な結果

### 【チーム】

- ・鹿角駅伝 男子3位、女子4位
- ・ヨコミチスポーツカップ小学生継走大会 優勝
- ・あっぱりレーマラソン 2位
- ・岩手県小学生ロードレースリレー大会 優勝（全国大会への出場権獲得）

### 【個人】

- ・S & B ちびっ子健康マラソン大会（入賞者16人、県内クラブ最多）
- ・岩手県小学生陸上競技交流大会 小学生女子走り幅跳び3位
- ・東日本小学生陸上競技交流大会 1500㈬女子優勝、800㈬男子3位
- ・岩手県秋季陸上競技大会 小学5年男子1500㈬優勝、小学6年男子1500㈬2位、小学6年女子1500㈬優勝・3位、小学6年女子走り幅跳び3位



## Month × Feature ~アスリートの本音~

第14回岩手県小学生ロードレースリレー大会兼  
第20回全国小学生クロスカントリーリレー大会岩手県予選会 優勝

# サンビレRC 7年越しの思いをぶつける 岩手代表として、悲願の全国へ

第14回岩手県小学生ロードレースリレー大会兼第20回全国小学生クロスカントリーリレー大会岩手県予選会が10月14日、奥州市ふれあいの丘公園で開催され、サンビレRCが接戦を制し、全国大会への切符を手にした（7年ぶり2度目）。

同大会は、一区間1.5㌔を走り、男子と女子各4人が交互に棒をつなぎ、タイムを競い合った。

サンビレRCは岩手県代表として、12月9日、10日の両日に万博記念公園（大阪府）で開催される日清食品カップ第20回全国小学生クロスカントリーリレー大会に出場する。

同クラブは、前身となる「いちのへサンビレツヂクラブ特設陸上部」で2010年に出場し、岩手県で初優勝。しかし、待ちに待った全国大会直前、東日本大震災が発生した。震災の影響で大会が中止となり、全国大会への出場は叶わなかった。それ以降、チームは全国大会へのチャンスを掴めずにいた。それだけに今大会へ懸けるチームの思いは

並々ならぬものがある。

自身も現役アスリートとして、指導にあたる西館敦コーチは「県勢での最高位は8位。その記録を塗り替える走りを見せてほしい」と選手を鼓舞する。

県大会でも快走を見せた諏訪美羽さんは「チームとして7年ぶりに優勝できてうれしかった。岩手県代表として、自分の力を出し切りたい」と全国大会への決意を話す。

また、同クラブでは所属する選手の家族が大きな役割を担っている。大会だけに限らず、練習中も常に近くで声を掛け、準備などの手伝いを積極的に行う。自宅でもメンタルのサポートをし、チームの指導者・選手・保護者が一丸となった結果が優勝につながった。

保護者会の澤口大輔会長は「子どもたちが自発的に陸上を楽しみ、走りたいと思える環境づくりを支えてきた」と振り返る。

全国大会には、選考会で選ばれた精鋭8人が出場する。多くの思いに支えられた選手たちの全国での快走を期待したい。



■サークル悠



笑顔の絶えない活動でした

◎代表の上田初子さんから話をお聞きしました。

サークル悠は、毎週火曜日の10:00から12:30にお達者かあーんで活動し、毎回約10人ほどが参加しています。  
健康体操や筋力トレーニングなどさまざまな健

康づくりをしています。運動後には、全員で昼食を作り、親睦を深めています。障がい者と高齢者が一緒に体力づくりを楽しんでいます。ぜひ、気軽にお越しください。

町の文芸

短歌

夕焼けに赤とんぼ飛ぶ秋彼岸  
墓を清めて帰えり来たれり  
万緑の山路に入れば木天蓼の  
白塗り化粧が得意貌せり  
マイカーの手放す朝の忙しけり  
ニュースはしきりに台風告げる  
羽ふかく折れて動かぬ秋あかね  
イエスキリストの墓標の上  
夕べには二人でわけた桃一つ  
一人皮剥くこの重たさよ  
藍染めの座布団カバーは部屋に有り  
光を受けて模様浮かぶ  
太陽の恵みと言ひてどっさりと  
「あきたこまち」を友は置きゆく  
夕暮れの萩の花咲く坂道を  
歩幅そろえて夫の後行く  
時々に医師も言葉をかけてくれし  
検査待つ間の心癒さる

俳句

抱え持つ夕顔どんと渡されし  
赤飯を炊いても一人敬老日  
白露やそれぞれ葉先宇宙あり  
夏風邪と電話の友はコントラルト  
句の選者齊藤夏風逝きし夏  
秋まつり果てて転がるごみひとつ  
秋うらら修理されたる木のベンチ  
刈り終へて案山子一体横たはり  
野ぶどうの唄は崩れて人住まず  
昼日中牧野にかすか虫の声  
鬼やんま一夜の宿に我苦屋

九月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 会場 小鳥谷地区公民館	大矢 トモ	仁昌寺 洋子	岩渕 良子	初森 テル	山火 あきら	遠藤 道子	柴田 サヨ子	馬林 京子	東山 智子	東山 智子	柴田 サヨ子	山火 あきら	岩渕 良子	高木 満里	佐々木 悦子	中館 木実	仁昌寺 洋子	柴田 のぞみ	遠藤 道子	馬場 洋子
---	-------	--------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	--------	-------	--------	--------	-------	-------

※背景の模様は、柴田外男 広報編集委員長（中山大塚）がデザインしました。

★  
一  
等  
星



どんぐりの妖精！？  
「ともだち、できちゃった！」  
(奥中山保育所の3歳児)



にしだてもあちゃん



かまいしりきくん



はやさかひなちゃん



たちばなかなたくん



めがぐちゆうやくん

このコーナーは、町内幼稚園、保育園の3歳児全員の作品を毎月順番に紹介します。12月号は摺糠児童館の園児の作品です。

★一等星を募集

一戸の職場や地域で働く若い力を募集します。お気軽にご連絡ください。  
まちづくり課 広報担当 ☎ 33-2111



松澤 まい 佳奈さん 25歳

初めは、分からない部分もあった  
利用者の方に名前を覚えてもらった時がうれしい

(中山の園 障がい者支援施設 りんどう)  
「利用者の方にとっては、この施設が自宅。楽しく過ごせるように支えていきたいです」と笑顔を見せるのは、中山の園の障がい者支援施設りんどうで働く生活支援員の松澤佳奈さん。  
松澤さんは、利用者の食

事や排せつなどの生活の援助を行っている。  
「中学生の時に福祉系の特集を目にし、衝撃を受けました。自分の生活の中では考えたこともありませんでした」と福祉の道を志したきっかけを話す松澤さん。  
大学在学中には、子どもと遊ぶボランティアサークルに所属していたが、「障が

いを持つ方とは、接する機会がなかった。初めは分からない部分もありましたが、利用者の方に名前を覚えてもらった時はとてもうれしかったです」と確かな手応えも感じている。  
松澤さんは、友人との温泉巡りが休日の楽しみ方の一つ。次はどの温泉で疲れを癒そうか、悩んでいるようだ。



○休館日 11/13(月)、20(月)、24(金)、27(月)  
12/ 4(月)、11(月)、18(月)、25(月) (28日の開館時間は10:00～17:00まで)  
年末年始 (29日(金)～平成30年1月3日(水))

## 11ぴきのねこが、図書館に遊びに来るよ！

一戸町立図書館が15周年を迎えました

**ぶつくんコラム**  
一戸町立図書館15周年×11ぴきのねこ生誕50周年記念特別企画としょかんおはなし会を開催します！

**日時** 12月3日(日)10時～12時  
**場所** コミュニティセンター  
**対象** ター ホール

**内容** 図書館職員による絵本の読み聞かせや手遊び、終了後に11ぴきのねこと撮影会をします(希望者はカメラを持参ください)。※申込不要



©馬場のぼる



### 児童書

『柳田理科雄の1日1科学 冬の空想科学』  
柳田理科雄 作／栄光ゼミナール 監修(汐文社)  
お風呂が気持ちいい理由は？」「テストでうっかりミスをなくす方法」「サンタは一晚でプレゼントを配り終えられるの？」など『空想科学読本』シリーズの著者が児童向けに分かりやすく科学を読み解きます。



『いわて星日和』有田美江 著(寿郎社)  
ダウン症の娘「シホ」と一緒に札幌から奥中山に移り住んだ「ハハ」。養護学校での様子や地域の人との交流、「ハハ」の体験した不思議な話など…季節ごとに充実した日々が綴られたエッセイ。

### 一般書

「えっ！縄文時代にアスファルト？」展を開催  
縄文遺跡から出土したアスファルト関連資料を中心に展示、縄文時代の交流とネットワークを紹介します。

**月日** 11月18日(土)～12月17日(日)  
※23日(祝)には、10時30分



いまだに☆体験「藍染めカレンダーづくり」  
型紙を彫って布にのり置きし、藍で染め上げてすてきなカレンダーを作ります。(要申込)

**日時** ①11月15日(水)～16日(木)  
②11月18日(土)～19日(日) 10時～15時

**場所** 御所野縄文博物館  
体験工房

**定員** 高校生以上15人  
**参加費** 2,000円

## History

御所野縄文博物館だより

岡御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日 11/20(月)、24(金)、27(月)

から展示解説を実施。  
**場所** 同博物館内  
第3展示室

### 展示に関するシンポジウム

企画展関連イベントとして、シンポジウムを開催します。(入場無料)

**日時** 11月23日(祝) 13時～15時30分  
**場所** コミュニティセンターホール

※10時からは、同博物館内でアスファルト接着体験や弓矢の体験コーナーを用意しています。ぜひ、ご来場ください。

詳しくは、問い合わせください。

○11月11日(土)に予定していた秋のクリーンデーは中止します。ご了承ください。

## 11月のイベントをご紹介します。

コミュニティセンターのロビーをクリスマス一色に

## Culture

コミュニティセンターだより

岡コミュニティセンター ☎ 31-1400

### わわわのステージ&無料健康チェック

民謡やカラオケ、健康体操などさまざまなステージ発表を行います。(入場無料)

**日時** 11月19日(日) 無料健康チェック 13時  
ステージ発表 13時30分

**場所** ホール

### カラオケ倶楽部

気軽にカラオケを楽しむ会です。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

**日時** 11月22日(水) 13時～

**場所** 視聴覚室

**参加費** 300円

### DECOR?

10月に行われたハロウィン

## トレーニングルームを利用し、理想の体づくりを

トレーニングマシンと体の正しい使い方教室を開催



器具の充実したトレーニングルーム

運動公園では、町の皆さんの健康維持・筋力向上・介護予防のためにトレーニングマシン教室を開催します。

「自分なりにトレーニングはしているけれど、マシンの正しい使い方は分からない」「冬になったら、動かなくなつた」という方におすすめです。

一度、トレーニングマシンの正しい使用方法を覚えてしまえば、その後は自分のペースで無理なく続けることができます。体を動かす機会が減る冬だからこそ、筋力をつけて基礎代謝を上げましょう。

トレーニングルームを活用し、理想の体づくりをしましょう。

**日時** 12月6日(水)、12日(火)、18日(月) 10時～11時

### ■トレーニングルーム利用料金表

利用区分	児童・生徒 (高校生以下)	一般 (学生含む)
利用単位		
1時間	100円	200円
回数券 (12回券)	1,000円	2,000円
3ヵ月券 (90日)	2,000円	4,000円

※児童の利用には、保護者の同伴が必要です。ご注意ください。

**場所** 総合運動公園  
トレーニングルーム

**内容** マシンの正しい使用方法と筋力トレーニング

**参加料** 一人200円  
(無料券3回分進呈)

**定員** 各10人 ※要申込み  
**持ち物** 室内用シューズ・タオル

## Sports

運動公園だより

岡NPOスポーツウェルネス

☎ 33-4444  
FAX 33-4445  
開館 9:00～21:00



10月のコミュニティセンターはハロウィン一色に

イベントに引き続き、クリスマス用に自由にロビーの飾り付けをします。

どなたでも参加できますので、皆さんも気軽にデコレーションしてみませんか？

**日時** 11月25日(土)～12月24日(日) 開館時間内

**場所** ロビー

**参加料** 無料

### 絵画教室

一戸町文化協会美術部会を中心とした絵画に親しむ会です。どなたでも自由にご参加ください。

**日時** 11月26日(日) 9時～

**場所** 視聴覚室

**参加費** 無料



## 水環境課だより

図水環境課 ☎ 33-2111 内線 226

## 灯油の取り扱いにお気を付けください

油の流出事故を発生・発見した場合は、すぐにご連絡ください

## ■油の流出事故にご注意ください

毎年冬になると、家庭や事業所から灯油が流れ出す事故が起こりやすくなります。油流出事故の多くは、不注意による「管理不備」や「操作ミス」が原因となっています。

## 主な原因

- ・ホームタンクのバルブや配管が古くなっている
- ・除雪時にホームタンクや配管を壊してしまう
- ・ホームタンクからポリ缶への小分けの時に目を離してしまう など

## 事故が発生した場合

油が、側溝や水路を通じて河川に流れ出ることもありま

す。河川の水は水道用水などに利用されているため、下流で暮らす多くの人に大きな被害が生じます。

また、川の生き物や環境にも悪影響を与えてしまいます。

事故の処理に掛かった費用は、油を流出させた個人や事業所が負担することになっています。

油の流出事故を防ぐためにも、左記の3点にご注意ください。

①ホームタンクからポリ缶に



灯油を分ける時は絶対にその場から離れず、作業しないう。②屋根からの落雪や除雪作業によるタンクの倒壊、破損に注意しましょう。③ホームタンクの本体や配管などが腐食していないか、バルブがきちんと閉まるか定期的に点検しましょう。油の流出事故を起こした場合や発見した場合は、すぐに役場や消防署、警察署などへお知らせください。すようお願いします。

## 9月の家庭ごみ

16.6<sup>ト</sup>減！  
(前年同月比)

ごみの処理費  
380,880 円の減

※処理費用を10kgあたり230円で試算しています。

## 交番だより

図一戸交番 ☎ 33-3059

## ひとりで悩んでいませんか？

「女性に対する暴力をなくす運動」を11月27日(月)まで、県内で実施します。女性に対する暴力(DV(家庭内暴力)やストーカー、性犯罪、セクシャルハラスメントなど)は夫や交際相手などの密接な関係で行われるケースが多く、潜在化しやすいといわれています。男女間の恋愛感情のもつれによる暴力は、時に重大な事件に発展することがあります。そのため、なるべく早く相談することが大切です。一人で悩まないで、「誰かに話



す(誰かに聞いてもらう)」というところから始めてみませんか？

問(公社) いわて被害者支援センター

☎ 019-621-3751

(平日 10時～17時)

性暴力等被害相談専用電話(はまなすサポートライン)

☎ 019-601-3026

(平日 10時～17時)

## 消防署だより

図一戸分署 ☎ 33-3119

## 秋の全国火災予防運動実施

「火の用心 ことを形に習慣に」を統一標語に秋の火災予防運動が、15日(水)まで全国一斉に行われます。

これからの季節、火を取り扱う機会が多くなり、火災が発生しやすくなりますので、火気の取扱いには十分注意し、火災のない町づくりにご協力をお願いします。

## ■いのちを守る 7つのポイント

- ①寝たばこは、絶対しない。
- ②ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用



- ③ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。
- ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ⑥お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
- ⑦火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

年金は高齢者の命の綱であることは間違いない。一部の高齢者は不動産収入や高額の年金を得て、余裕があるかもしれないが、大半の高齢者は決まりきった額の年金に頼るしかない。

一応、日本は国民皆年金の建前になっている。世界の国々では年金制度がまったくない国が多いし、一部の国民だけの特典でしかない例もある。それらに比べれば日本はましといえるかもしれない。しかし、今の日本の高齢者の目下の悩みはこんな風に表現できると感じる。

## 年金のはなし

「年金のありがたみがほとんど目減りしている。いつまで減り続けるのか不安である」。

実際、年金額は増えないどころか少し減少し、一番の問題はそれから差し引かれる各種料金の増額である。加えて、消費税の税率アップや物価の値上げで手取りとして残る金額が減る一方であるらしい。

一人当たりの医療費は予防活動をしてでも簡単には減らない。高額な新薬が次々登場するのも原因の一つであるらしい。

医療費の一定割合を保険料が負担する仕組みであるので、当然保険料が増えるのである。介護費も一人当

たりどんどん増えてきているので、同じ仕組みで保険料が上がり続けてきた。

それでも、年金がこれらを上回って増えるのであれば、年金が目減りはしないが、肝心の年金はよくて横這い、へたをすると減っているのが年金の手取り額が目に見えて減る感じがするのであろう。

それでも年金額が恵まれていればよいのであるが、大半の人は年金が生活費に比べて十分ではないと感じている。低所得層を助けると国は言っているが、どの所得から低所得と位置付けるのが問題である。ある程度、低所得の額を引き上げる必要があるであろう。

国の財政問題に直結することではあるが、高齢者に安心感を持つてもらうことが国、地域の安定のための最優先課題であると考ええる。

町にできることは国保料、介護保険料の抑制であろう。無駄を排し、巧みな制度運用をすれば、それは決して不可能ではないと考える。

子育て支援と高齢者支援のどちらを優先するのかわけなく、欲張って両立する手段を講ずる覚悟も決めるべきであろう。

一戸町長 稲葉暉

いわて産業人材奨学金  
返還支援制度の案内

県では、岩手で暮らし、働きたい若者の奨学金の返還を実施します。

■対象 U・Iターンし、県内ものづくり・IT企業に8年以上就業し、県内に居住する方

■応募期限 平成30年1月31日(水)  
詳しくは下記へ問い合わせください。

図県ものづくり自動車産業振興室  
☎ 019-629-5551

## 国の教育ローン利用の案内

国の教育ローンは、高校・大学などへ入学する学生、生徒の保護者向けの公的融資制度です。融資対象には条件があります。

■融資限度額 350万円(1人)

■利率 年1.81% (平成29年4月3日現在)  
詳しくは下記へ問い合わせください。

図「国の教育ローン」コールセンター  
☎ 0570-008656 / 03-5321-8656

## 交通遺児等育成基金の案内

交通遺児等育成基金は、自動車事故で死亡した人の遺族である児童や、自動車事故により重度後遺障がいが残った人の子弟の生活基盤の安定を図るため「交通遺児育成基金事業」「交通遺児等支援事業」を行っています。

詳しくは下記へ問い合わせください。  
図交通遺児等育成基金 ☎ 0120-16-3611

ホームページ  
<http://www.kotsuiji.or.jp>

## ◎広報クイズ

○先月号の答え  
10人

○景品  
一戸町共通商品券(1,000円分)

○先月号の当選者

次の3人に商品券をお送りします。おめでとうございます。

①高橋紀美子さん(奥中山西田子) ②茶屋場ヨシノさん(橋山茶屋場) ③西館正子さん(中山高屋敷)

○今月号の問題  
問題1

縄文時代に詳しいタレントの名前は？「藤岡○○○」  
(ヒント：4～5ページ)

問題2

広報を読んでの意見・感想、町政への提言などをご自由にお書きください。

○応募方法

ハガキに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号を記入し、下記まで応募してください。

○あて先

〒028-5311  
一戸町高善寺字大川鉢24-9  
広報クイズ係(11月30日締切)



町民1人1日 524<sup>グラ</sup> (前月 530<sup>グラ</sup>)



## 一戸町観光天文台 吉田台長が全国表彰



①表彰状を掲げ、にっこりとした表情を見せる吉田台長。②一戸町観光天文台(☎33-1211、女鹿字新田42-21)も屋根の色を鮮やかな薄緑色にリニューアル。③今まで撮り貯めた写真で星空写真展を開催。11/19まで、コミュニティセンターで掲示。

## 一戸町観光天文台台長として10年目の節目 これからは『星空環境』を広めていきたい

**「高」** 校時代、天文部として望遠鏡できれいな星空を人に見せることが楽しかったです。現在でも、その原点は変わりません」と振り返るのは、一戸町観光天文台の吉田<sup>いほう</sup>偉峰台長。

第29回星空の街・あおぞらの街全国大会IN信州南牧村が10月21日、22日の両日に、八ヶ岳高原音楽堂(長野県)で開かれ、吉田台長が全国協議会会長賞の個人賞(すばる賞)を受賞しました。

今回の受賞は、天文台の業務のほかに、「光害」や大気保全問題などについて、多くの啓発活動への功績が認められたものです。

吉田台長は、本年度で台長になり、節目の年となる10年目。「星をきれいに见るためには環境が大切です。この10年は星空と環境を結びつけた『星空環境』という新しいテーマを確立してきました。これからはさらに、この考えをもっと多くの人に、広げていきたいです」と笑顔を見せました。

### 編集後記

さまざまなイベントで大きな盛り上がりを見せた「しよのJOMONフェス2017」。縄文遺跡内にはたくさん家族連れの姿が目立ちました。ゲームやイベントを通して、世代を超えて縄文遺跡に親しんでもらえればうれしいです。▼また、イベントには御所野遺跡に携わる各種団体や有志の方など多くのスタッフの協力がありました。多くの方の思いが来場者にも届いたのではないのでしょうか。

▼今回の表紙は、縄文時代の魅力を伝えるフリーペーパー「縄文ZINE」とのコラボ。「縄文ZINE」を読んでみると、編集者の方の縄文時代への熱い思いがさまざまな企画を通じて、ひしひしと伝わってきます。御所野縄文博物館にも置いていますので、よろしければご覧ください。

まちづくり課 猪久保 俊介

●広報いちのへ 11月号の印刷経費は1部49.2円(税込)です